

いのちを守るために 住宅防火を見直しましょう

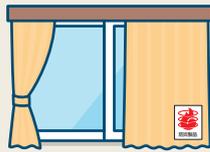
春は空気が乾燥し、火災が発生しやすい時期です。火災を起こさないために、それぞれの家庭で住宅防火を見直しましょう。 ■問い合わせ 消防本部 予防課 420-2125

2024年度全国統一防火標語 『守りたい 未来があるから 火の用心』

住宅防火 いのちを守る 10のポイント

4つの習慣

- 寝たばこは絶対にしない、させない。
- ストーブの周りに燃えやすいものを置かない。
- コンロを使うときは火のそばを離れない。
- コンセントのほこりを定期的に清掃し、不要なプラグは抜く。



6つの対策

- 火災の発生を防ぐために、ストーブやコンロなどは**安全装置の付いた機器**を使用する。
- 火災の早期発見のために、**住宅用火災警報器**を定期的に点検し、10年を目安に交換する。
- 火災の拡大を防ぐために、**部屋を整理整頓**し、寝具や衣類、カーテンは**防災品を使用**する。
- 火災の被害を最小限にするために、**消火器などを設置**し、使い方を確認しておく。
- 高齢者や身体の不自由な方は、**避難経路と避難方法を常に確保**し、備えておく。
- 防火防災訓練への参加など、**地域ぐるみで防火対策を行う**。

令和6年 市内での火災件数および出火原因

区分	原因	たばこ	コンロ	ストーブ	※電気機器	※電気装置	電灯・電話などの配線	配線器具	火遊び	ライター・マッチ	衝突の火花	放火の疑い	その他	調査中・不明	計
火災	件数	2	5	2	5	1	2	1	1	2	1	1	6	3	32

※電気機器は家電など。電気装置は変圧器、発電機、充電器など

特に多い原因の「コンロによる出火」の注意ポイント

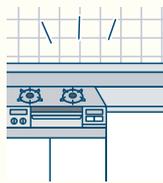
① 衣服への燃え移り

袖口などは特に注意を払いましょう。防災品のアームカバーなどを着用すると安心です。



② コンロの周りに物は置かない!

コンロの近くに置いていた布巾に、火が燃え移ることがあります。コンロの周りには物を置かないようにしましょう。



③ 住宅用消火器を設置して初期消火する

炎が天井に届くまでなら、初期消火が有効です。あらかじめ「住宅用消火器」や「エアゾール式簡易消火具」を用意しておきましょう。通常の消火器と異なり軽量のため、扱いやすく火元が狙いやすい仕様です。



そのほかの住宅防火方法については、消防庁のパンフレットをご覧ください▶



住宅用消火器について、詳しくは消防庁ホームページをご覧ください▶



消防・防災を一緒に楽しく学ぼう!

戸田市少年少女消防クラブ員募集中

小学生から高校生まで、防火防災に関する知識と技術を楽しく学び、団体活動を通じて規律と礼節を学ぶクラブです。リーダーシップを身に付けた中学生、消防・防災について楽しく学びたい小学生を募集しています。

- 資格** 小学1年生から中学1年生までの男女 ※活動は高校3年生まで継続可
- 会費** 年間1,800円
- 活動** 土・日曜日、祝日などの休日(年間を通して10回程度)

